

授業計画案

Lesson 6 Thomas the Tank Engine and SDGs

■授業展開例 1（週 1 時間の場合）

週に 1 時間と想定し、1 レッスンあたりの配当時間を 1 時間とした。

1 時間目: Part 1 (pp. 98-99)

	指導手順	留意事項	時間
1	導入 Lesson 6 の導入として p. 97 の Questions をペアで話し合い、発表させる。	・レッスンに関する質問を話し合うことで、トピックに興味関心をもたせる。	5 分
2	展開 ① 進出単語：意味と発音の理解 発音を確認したのち、単語・熟語の定着を行う。 ② Reading Point の質問を与え、その解答を考えながら CD の音声で本文を聞かせる。 ③ Sound Tips の解説をする。 ④ 英文を、音読をさせる。	・単語のアクセントに注意して発音させる。 ・本文の内容確認後、質問に対する回答を発表させることを伝え、Reading Point をふまえて ・本文の きに意 ・Sound	40 分

授業計画案をテキストデータで収録しました。指導手順や留意事項を端的にまとめています。

観点別評価規準案

観点別評価規準（案）

観点	Part ・ Task	評価規準 (L: 聞く / R: 読む / I: 話す (やり取り) / P: 話す (発表) / W: 書く)
知識・技能	Part 1～4	【知識】 関係代名詞・過去完了形の用法やきまりに関する事項を理解している。 【技能】 (L) 教科書本文の音声を聞いて、本文中の関係代名詞・過去完了形が使われた英文の意味を把握する技能を身につけている。 (R) 教科書本文の音声を読んで、本文中の関係代名詞・過去完了形が使われた英文の意味を把握する技能を身につけている。
	G&E	【技能】 (I) 過去完了形を用いて「失くしもの」に関する会話を即興で成立させる技能を身につけている。 (P・W) 関係代名詞を発表する技能
思考・判断	全体	(L・R) マララの (I・P・W) 理解 (I・P・W) 本文なりに意見を持

観点別評価規準案をテキストデータで収録しました。
4 技能 5 領域の学習目標を Part やタスクごとに、3 つの観点でまとめました。